

# 営 農 計 画 書

- 1 申請土地選定理由  
 自宅に近く耕作しやすため  
 隣地自己所有地と一体で耕作することで収益を拡大したい

- 2 年間作付計画

作 付 時 期	作 目	農作業従事延日数
4月頃～ 10月頃	水稻	約 60 日

- 3 年間収支計画 (※新規に農業経営を行う場合のみ記載)

野菜などの表記ではなく具体的な作目「ねぎ、かぶ等」で表記

生 産 経 費		生 産 収 益	
項 目	金 額 (円)	項 目	金 額 (円)
1		1	
2		2	
3		3	
4		4	
計		計	

- 4 生産物の処理方法 (出荷先を明記すること。) (※新規に農業経営を行う場合のみ記載)

- 5 農機具、作業場、倉庫等の確保方法 (※新規に農業経営を行う場合のみ記載)

- 6 通作距離等 (※住所のある市町村の区域外にある農地等に係る申請の場合のみ記載)

- (1) 通作距離                                    1 5            k m
- (2) 通作時間                                    時間 3 0    分
- (3) 通作方法 (交通手段)                     自動車

(記載要領)

- 1 「2 年間作付計画」は、時期ごとに作付する作目を区分し、その農作業に従事する予定延日数を記載すること。
- 2 「3 年間収支計画」は、作物の栽培から販売等にかかわる収支について概算額を記載すること。